



2025 年 7 月度全国法定伝染病情報

国家疾病预防控制局

www.ndcpa.gov.cn 2025-08-06

来源：監測預警司

2025 年 7 月 (7 月 01 日 00:00 ~ 7 月 31 日 24:00) 内の、全国(台湾香港マカオは含まず、以下同)の法定伝染病例は 946,063 例(宮本注:前月は 1,015,490 例; 69,427 例減)、死者数は 2,060 例(前月は 2,313 例; 253 例減に転)であった。

うち、

A(甲)類伝染病ではコレラで 3 例が発症しているが死亡は 0 例。

B(乙)類伝染病では、発症 513,765 例(前月は 605,192 例; 91,427 例減)、死亡 2,059 例(前月は 2,311 例; 252 例減に転)が報告されている。うち SARS やポリオ、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、ジフテリアと H7N9 型鳥インフルエンザでは発症・死亡例なし。報告されている発症データの病種ワースト 5 は、COVID-19、ウィルス性肝炎、肺結核、梅毒、および淋病(4か月連続で同種同順)で、B 類伝染病報告総数の 95.1% を占めていた。

同期、C(丙)類伝染病では、発症数は 432,295 例(前月は 410,296 例、21,999 例増)、死亡は 1 例(前月は 2 例で 1 例減に転)であった。発症データの 3 位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢症とインフルエンザ病(1 位と 2 位が入れ替わった)であり、C(丙)類伝染病報告総数の 97.6% を占めていた。

<<COVID-19>>

この欄は「2025 年分から削除する」と 2024 年 12 月に宣言したのですが、なぜか 2025 年 1 月から 7 月まで連続で復活しています。

(H7N9 鳥インフルエンザ患者と死者について:

1. 国家衛生計生委発表の 2017 年度月報上では、12 か月間累計発症者数は、646 人(死者数は 269 人)となりましたが、年度報告では発症 589 人、死亡 259 人と、それぞれに 57 人、10 人の発症者・死亡者が消し去られていました。(こういう場合、WHO への通報はどうするのでしょうか。恥ずかしいけどこんなに間違いがありましたと訂正を依頼できるのでしょうか。。)
2. 不思議なことに、2017 年 10 月以後は、散発的に患者が出ていたが、第 6 の波と呼べるもののがまだ表れていません。2018 年 2 月以後は発症ゼロ、3 月に一名死亡以後ゼロ行進。2019 年は 4 月に内モンゴルと甘粛省境で患者 1 名が出たが、それ以外はゼロ行進が続いている。2025 年 7 月も発症・死亡ともに『ゼロ』。
3. 2023 年 4 月 5 日に内モンゴル自治区(内モンゴル自治区アルシャー盟エジン旗達来呼布(ダライコボ)鎮)で 82 歳男性感染者が見つかったので、その数字が反映されています(誤診ではなかったようです!)。2018 年 2 月以後の患者発生が報じられていないため、2023 年 4 月の死者も同じ人だと推量可能です。
4. 2018 年に入ってからは、1 月の月報上で 1 名(新疆で発見、香港が発表)。そして、2 月は 1 人発症 1 人死亡と発表。2 月 11 日に中山市での患者発生が報じられている)しているのですが 3 月の死亡者 1 人というのがこの患者の死亡を表しているとすれば、1~5 月までの累計で 2 名が発症、2 名が死亡のままですが、5 月に、『広東省本年初の患者が回復、まもなく退院 (<https://wp.me/p66Elr-2RJ>)』という報道があったため、これが中山市の患者であることは明白、つまり、2 名の本年死者中の「1 名」は、確実に 2017 年の患者であることがわかりました。
5. 中国政府の活動の一つに、動物のサンプル調査で陽性反応が出た場合に、活禽市場を暫時閉鎖するというものがあり、これが『活禽への直接暴露機会』を減らしているのかもしれません。また、浙江省杭州市では、すでに市内の活禽交易市場は永久閉鎖されていますが、本当にこれだけで、第五波の数百人が第六波を起こすことなくほぼゼロになるのか、、、少し「楽観し過ぎ」かもしれません。
6. 現時点未陥落の省は、青海省、寧夏回族自治区と黒竜江省の 3 省のみですが、黒竜江省では鳥間の集団発生が見られていますので、次の冬~春季に患者が出てくるという考え方を排除できません。
7. 浙江省、江蘇省、湖南省、湖北省、北京市に続き、安徽省も患者のタイムリーな発表を意図的に隠し続けている様ですが、四川省アバ族自治州若爾蓋などは刻々と変わる発生の状況をタイムリーに伝えており、これにより『デマ』に惑わされないようにとの工夫をしています。8 月になって湖南省 CDC は単発患者 1 名を発表していますので、隠蔽体質の省から外せるかもしれません。もう少し様子見が必要。
8. 2017 年 1 月からの FluTrackers との情報交換共同作業をする中で、1625 号患者(06 月 15 日発表)まで追いかけることができました(7 月に中側から FAO に発表された 12 人と、12 月 19 日に FAO が発表した累計患者数“1621 人”との差 20 人、それに 2 月 28 日の FAO “発表 1625”人との差についてはいまだに詳細を確認することができずにいます)。WHO への報告主体である衛計委と FAO への報告主体農業部の間でも同国内なのに整合性もなく、また、2017 年年報を発表した衛計委自体も患者数を突然

57 人減じている(死者数も 10 人減!)事実がありますが、衛計委が WHO に「この患者とこの患者は誤報でした」という通知もしていない???. FluTrackers によると、『必ずしもすべての数字が WHO に報告されていない恐れがある』とされています。実際、FluTrackers は、NHFPC や省・市の HFPC や HFPB、それに香港 CHP の正式発表をもとに重複排除しており、中国政府当局の作為的な操作があるのかは別にして、乖離があります。中国当局から FAO への通報、これに基づく FAO の発表についても上で述べたように『謎』の部分が出てきています。これらの患者がどうなったのかは、衛生計生委が毎年行っている B 型肝炎患者数や梅毒患者数の操作と同じように『いなかったこと』にされるかもしれません。患者が少なかったことから情報提供も僅か、、それでも弊所から FluTrackers への情報提供数は、**2017 年 1 月以来 609 本**になりました(as of Aug. 06, 2025)。

9. 2014 年 1 月に浙江省 HFPC が発表した『確診患者は日日発表、死亡患者は翌月の月報にて発表。これが乙類伝染病としての管理だ』という内容の記事を弊研究所サイトにアップしています。『**2014-01-27 浙江省の H7N9 鳥フル患者死亡者数発表に関する**』をご参照ください。
10. また、家禽の養殖場(採卵用の養鶏場)での集団発生が、増えていましたが、2019 年 3 月に、遼寧省錦州市で久しぶりの集団発生が報じられ、これで 2017 年から通算 15 件目の集団発生が出た形になりますがそれ以後の発生はゼロ。どうも間隔があきすぎており、H7N9 については、本当に消えているのか、消し去られているのか、、、良く判らなくなってきた。
11. 鳥間での病原性が低病原性から高病原性に変化しているようです(上海復旦大学の研究成果が『ランセット』感染症に発表されたようです)が、今後の動向に注目必要ですね。
12. 但し、『**2018-04-03 対家禽 H7N9 インフル強制ワクチンの接種実施 河南省**』で書かれているように、H7N9 ワクチンを活禽に強制接種されれば、(鳥肉を食用した人体への影響の有無は別にして)鳥類間でのアウトブレイク件数が減るのかもしれません。これもまた要ウォッチ事項だねと FluTrackers と話をしています。

⇒See **20250806H 中国衛生当局全国法定伝染病発症死亡統計 (2025 年 7 月)**

https://www.ndcpa.gov.cn/jbkzzx/c100016/common/content/content_1952913634768621568.html

: :

National Epidemic Situation of Notifiable Infectious Diseases in July 2025

National DCPA www.ndcpa.gov.cn 2025-08-06 Source: Monitoring and Early Warning Department

In July 2025 (0:00 on July 1, to 24:00 on July 31), the country (excluding Hong Kong, Macao Special Administrative Region and Taiwan, the same hereinafter) reported a total of **946,063** cases and **2,060** deaths.

In Class A infectious diseases, **3** cholera cases and no deaths were reported.

In Class B infectious diseases, a total of **513,765** cases and **2,05** deaths were reported. There were no reports of SARS, poliomyelitis, human infection with highly pathogenic avian influenza, diphtheria, and human infection with H7N9 avian influenza. The top five diseases in terms of reported incidence were COVID-19, viral hepatitis, tuberculosis, syphilis, and gonorrhea, accounting for **95.1%** of the total number of reported cases of Class B infectious diseases.

In the same period, there was no incidence and morbidity report of filariasis in Class C infectious diseases, and **432,295** cases and **1** death was reported. The top three reported cases were Hand, foot and mouth disease, other infectious diarrhea diseases and influenza which accounts for **97.6%** of the total number of reported cases of Class C infectious diseases.

: :

2025 年 7 月全国法定传染病疫情概况

国家疾病预防控制局 www.ndcpa.gov.cn 2025-08-06

来源：监测预警司

2025 年 7 月 (7 月 1 日 0 时至 7 月 31 日 24 时)，全国 (不含香港、澳门特别行政区和台湾地区，下同) 共报告法定传染病 946063 例，死亡 2060 人。

甲类传染病共报告发病 3 例，均为霍乱病例，无死亡病例报告。

乙类传染病共报告发病 513765 例，死亡 2059 人。传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、白喉和人感染 H7N9 禽流感无发病、死亡病例报告。报告发病数居前 5 位的病种依次为新型冠状病毒感染、病毒性肝炎、肺结核、梅毒和淋病，占乙类传染病报告病例总数的 95.1%。

同期，丙类传染病共报告发病 432295 例，死亡 1 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病和流行性感冒，占丙类传染病报告病例总数的 97.6%。

附件：2025 年 7 月全国法定传染病报告发病、死亡统计表

20250806G 2025 年 7 月度全国法定传染病情报（国家 NDCPA）